

マイナビ電子書籍・VOD比較 映画「千と千尋の神隠し」の感想調査

 「千と千尋の神隠し」の感想・評価を調査！



Mさん: ★★★

両親の自分本位な言動に振り回されながらも、最後まで離れ離れになった彼らとの再会を願い、心の支えにして必死に生き抜こうとする千尋の健気な姿にグッときます。湯婆婆や妖怪達など、コロコロ態度を変える大人の姿にも、世の中の理不尽さが垣間見えるし、一見ファンタジーなのに、アニメとは思えないシビアな世界観にも驚かされました。

Iさん: ★★★

短い時間ではあったが、仲間たちと信頼関係を気付いた結果のラストのシーンでとても泣きました。主人公の葛藤もあったが、大切なものは身近にあることを思い知らされるような映画でした。また最初のシーンは今でもトラウマレベルで見るのがつらいです。

Aさん: ★★★★★

子どもの時に見たので正直よくわからない点が多かったです。トロロなどと違って、どんどん最近のジブリ映画は理解が難しくなって、子供向けじゃなくなってきている気がします。何回も見たいとは残念ながら思わない映画でした。でも、その後モデルになった台湾の九份に行ったときは感動しました。

Cさん: ★★★★★

幼少期から数えきれないほど見た作品です。あの独特な世界観とストーリーが大好きすぎてモデル他である台湾に一人で行ってしまうくらいです。私だけではなく、千と千尋の神隠しを好きな方は強く作品に惹かれている人が多いように感じ、そこまで人も引き寄せるこの作品は本当にすごいなと感じます。

Tさん:★★★★★

僕はジブリシリーズの中では一番千と千尋の神隠しが大好きです。まず物語性がとても面白く一番最初に千尋の親が何かをしてすごいことになってしまうのです。そこから千尋は一人になってしまい、途中でハクという人物に合い心からとても面白くなっていくのです。ぜひ、楽しんでみてください。

Mさん:★★★★★

子供の映画だと思ったら大間違いです。一人の気弱な女の子が、自分が置かれている状況に対して少しずつ向き合い、どうやって前に進むべきかを見つけ出す姿は、勇敢で考えさせられる事が多い映画でした。何十年間も「自分」として生活してきて、色んな事への回避方法を身に着けたしまった今日に、もう少し今を一生懸命生きていくべきだなと思い知らされる内容です。

Sさん:★★★★★

主人公の千尋が迷い込んだ世界がとても奇妙で面白く、ちょっと怖くもあり、アトラクションのようだと思いました。千尋を襲う試練にはハラハラし、いつの間にか彼女を応援している自分がいました。子どもの頃に絵本で読んだおとぎ話のような不思議な世界を作り出したイマジネーションには敬服しましたし、景色の美しさやさまざまな神様たちに癒されました。

Tさん:★★★

あの映画が何を意図して作られたのか、今だによくわからない映画です。

千尋が自分を取り戻す映画なのか？

親は千尋にとってどんな存在だったのか？

ハクは千尋にとってどんな存在だったのか？

わかりませんが、いろいろ想像できる映画だと思います。

Nさん:★★★★★

『もののけ姫』制作で疲弊した宮崎駿監督が、リハビリとして製作した作品とも聞きましたが本当でしょうか？ いづれにせよ、異世界へ足を踏み入れることになる冒頭のシーンの、わくわくゾワゾワ感は流石の宮崎ジブリクオリティで一気に物語に引き込まれます。このシーンの沢口靖子のなんとも言えない冷淡な声の演技が素晴らしくて、観るたびに感心してしまいます。

Aさん:★★★★★

ストーリー、映像、音楽、全てにおいて大変良かった。所見時はまだ子供だったが、大人になった今も繰り返し見たくなる作品です。個性豊かな登場人物の中で、主人公千尋が懸命に生きていく姿には胸をうたれるものがある。最初は挨拶も満足にすることができなかった彼女が、様々な事件を乗り越えて少しずつ成長していく様をぜひたくさんの人に見てもらいたい。

Nさん:★★★★★

最初から最後まで一気に見れるくらいにストーリー展開が面白いです。千尋が今までのジブリの主人公と比べると見た目の可愛さがないですが、声がとても可愛いです。こんなに塩結びが美味しそうに見えたのはこの映画が初めてです。最初はどうしてもよいと思われたモブキャラが後半とんでもない大暴れをするのですが、その実態は何なのか最後まで考えさせられます。

Tさん:★★★★★

ジブリアニメではあるが、ものすごく独特の雰囲気がある。
自然との調和というようなジブリのテーマ性をそこまで強く感じないと、
この物語の中で一貫して流れているのはジブリにしては珍しい家族の物語だと思うので、ジブリっぽくない作品。

Jさん:★★★★★

目先の欲に溺れると、後々大変な目にあうことや、自分自身に、帰る場所があるということがどんなに大事かということ、また、どんなにお金を持っていてもお金だけでは幸せになれないということを教えてくれるとても感慨深い映画でした。

Eさん:★★★★★

自然や情緒溢れる景観が非常に美しいジブリ映画でした。主題として主人公千尋の成長があり、物語が進むにつれていきなり神隠しにあつて異世界で翻弄されるしかなかった千尋が守るべきもののために恐怖に立ち向かっていく過程が自然に描かれており、物語の途中で気が付けばいつのまにか千尋は強くなったなあという印象を抱いていました。景観や千尋の成長意外にも魅力的な脇役が多数登場するので見ていて飽きない、いい映画でした。

Tさん:★★★★★

初めは両親が豚にされたりとなかなか分かりにくい内容でしたがすごく感動しました。特に白の名前を思い出すシーンや湯バーバの子供達との仲良くなっていくところはいいなと感じました。千のひたむきで一生懸命な姿は誰が見ても応援したくなるのではないかなと思いました。

Yさん:★★★★

スタジオジブリならではの、美しいアニメーションと個性豊かなキャラクターたちが楽しい物語です。子どもでも比較的観やすいと思います。千尋が全く知らない環境の中で人々の心の温かさや優しさに触れ、成長し、困難を乗り越える姿が感動的で、自己発見に大人でも感銘を受けます。視覚的な美しさと心温まるストーリーが魅力ポイントです。

Sさん:★★★★★

ジブリ作品の中でも有名な映画ですが、一言でいうと1人の少女の精神的な成長を感じられる作品だと思います。それに誰でも1人で生きれる訳ではなく、誰かに支えられて頑張ろうとする事ができるんだ、と感じました。主人公は目標をもって取り組もうとしますが、困難になってしまいます。そこで出会った青年のお陰で千尋は生きる活力を取り戻します。自分の芯を見失わずに前に進む姿は人の気持ちを動かせると思いました。

Mさん:★★★★★

周りで面白いと話題になっていましたが、ジブリ作品のアニメなのと子供が主人公なので軽い内容だと思い期待しないで映画館へ行きました。

話が進むたびにどんどん引き込まれる内容と、当時の最新のアニメ技術の映像にあつと言うまに夢中になりました。

日本が誇る唯一無二のアニメ映画だと思います。

Oさん:★★★★★

ジブリ作品の中で特に好きな作品の一つです。

最初は怖がりで頼りない、見ていてイライラしてしまうような主人公でしたが

物語の中で様々な場面を超え、最後にはたくましく成長している姿に感銘を受けます。

登場するキャラクターもそれぞれ個性があり、細かいところまで描写されていて見るたびに違う面白さを感じることができます。

Iさん:★★★★★

す。千尋一家がとあるトンネルをくぐり、異世界に行ってしまうところから物語は始まります。千尋が家族を助ける為に、1人で異世界に潜り込み、様々な問題を解決する中で、異世界の人と友情を育んだり、物怖じせず自分の意見を主張する姿はとても印象的でした。

Nさん:★★★★★

両手放して楽しい映画だったとは言えない作品でした。様々なキャラクターが出てきて非常に愉快で騒がしいものの、全体に流れる不穏な空気が暗い影を落とします。異世界に捕らわれた物語ですので、ちょっと怖いのです。しかし、主人公

が徐々に成長していき、ラストで素晴らしい活躍を見せるあたりは、さすが宮崎アニメといえるでしょう。また1回見たぐらいでは理解できない部分もあるので、繰り返し見ると新しい発見があります。

Rさん:★★★★

千尋が、恩人のハクを助けるために、一生懸命行動しているのが、印象的でした。不思議な世界に迷い込むまでは、内気な性格だったので、千尋の感情の変化がよくわかるストーリーかと思います。また、建物は実際にどこかにありそうな雰囲気があるので、似ている建物を探して観光して、この映画の世界観に浸るのも楽しそうだと思います。

Sさん:★★★★★

神隠しから両親を助ける為、ハクの協力で湯婆婆と契約し今まで甘えっ子だった千尋が少しずつ強くなり成長していく話です。また、子供の頃、助けてあげた川の神との出会いもあり、人の優しや自分を信じる気持ちを再度教えて頂いた感じ。千と千尋の神隠しは、笑いあり・感動あり・ハラハラドキドキもあって楽しく観させて頂きました。

Kさん:★★★★★

『千と千尋の神隠し』は、宮崎駿監督の名作で、独特の世界観と深いテーマ性が魅力です。少女千尋の成長物語が美しい映像と音楽で描かれており、心温まる感動と幻想的な冒険が楽しめます。キャラクターたちの個性豊かな姿や、細部まで緻密に作り込まれた背景が印象的で、何度見ても新たな発見があります。

Hさん:★★★★

豚にされた両親をもとに戻すために、異世界の湯屋で働くことになった千尋の話です。魔女に千という名を名乗るように言われて、千は働きながらハクという美少年と交流を持ちます。一番印象的だったのは、銭婆の所へ向かう時に乗る電車の場面です。水の上を走る電車、途中で乗車する影のような人たちがまるであの世とこの世の繋がりがみたいで不思議な感じでした。

Tさん:★★★★★

ジブリの代表作であり、名作の一つ。何度も見返したくなるようなお話に、仲間や周りの大切さを改めて痛感されたれたり、綺麗な物語で心が洗われる時間が過ぎ、見終わった際には余韻に浸れ、家族で見るのにおすすめの作品です

Tさん:★★★★

不思議な世界観の映画だと思いました。最初から最後まで、夢の中の話のような感じもしました。ジブリらしさがすごく出ている映画だと思いました。登場人物はみんな魅力的で、面白くて可愛らしくて良かったと思います。

Qさん:★★★★★

アニメ映画ながら、つついその世界に入り込んでしまいうリアルさがどこかにあるような気がします。

松山の道後温泉を彷彿とさせる銭湯が舞台なのですが、ファンタジーとの共演で不思議な世界へといざなわれます。

千尋のまっすぐなキャラクター、イマドキの女子には無い朝ドラヒロインのような雰囲気が好きですね。

Kさん: ★★★★★

泣き虫で弱くてちょっととろい、アニメの主人公とはほど遠い普通の女の子が、たくさんの不思議な出来事を通して成長姿が感動しました。公開された当時、主人公と同じ年頃だったこともあり、共感できる部分がたくさんあったところも楽しかったです。子供の頃は主人公と同じ目線で、大人になってからは親のような目線で、長く長く楽しめる作品です。

Uさん: ★★★★★

一番はジブリの特徴でもあるたくさんの独特なキャラクターが出てくるのでそれが可愛いし映画に引き込まれる。絵がとてもキレイで昔ながらの建物が自分も行ってみたいと思う。主人公の千尋が話が進むにつれてどんどん成長していく姿も応援したくなる。